

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	地域・在宅看護論実習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	75 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	各施設
担 当 教 員	藤原 祥子 他	実務経験とその関連資格	総合病院で外来・病棟、手術室、健診センター、消化器内視鏡技師、介護老人保健施設に看護師長(介護支援専門員資格あり)として勤務			
<b>《授業科目における学習内容》</b> 介護を必要とする在宅や施設の療養者とその家族の生活を理解し、在宅看護を実践するために必要な基礎的能力を習得する。						
<b>《成績評価の方法と基準》</b> 実習目標の達成状況と、以下の内容により総合的に評価する。 1)実習出席状況 2)事前学習 3)実習記録 4)実習態度 5)カンファレンス参加状況						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> 系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 医学書院 配布資料						
<b>《授業外における学習方法》</b> 実習前の事前課題に取り組む。マナー演習を行う。オリエンテーションやまとめの発表会あり。						
<b>《履修に当たっての留意点》</b> 実習要綱を熟読し実習準備を十分にしておいて下さい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
2日間	実習形式	授業を通じての到達目標	通所介護事業所への参加、見学を行い、療養者や家族の生活を考えることができる。	病院資料	事前課題に取り組む	
		各コマにおける授業予定	デイサービス実習			
2日間	実習形式	授業を通じての到達目標	介護老人福祉施設への参加、見学を行い、療養者や家族の生活を考えることができる。	各テキスト	事前課題	
		各コマにおける授業予定	特別養護老人ホーム実習			
2日間	実習形式	授業を通じての到達目標	認知症共同生活介護(グループホーム)への参加、見学を行い、療養者や家族の生活を考えることができる。	各テキスト	事前課題	
		各コマにおける授業予定	認知症共同生活介護(グループホーム)実習			
3日目	実習形式	授業を通じての到達目標	関連図作成ができる。 1週目の学びと2週目の目標・課題の発表ができる。	各テキスト	事前課題	
		各コマにおける授業予定	介護老人保健施設実習			
10日目	実習形式	授業を通じての到達目標	実習での学びをまとめることができる	各テキスト		
		各コマにおける授業予定	学内実習 まとめ			

